

京都大学医学部附属病院の基本理念

- ① 患者中心の開かれた病院として、安全で質の高い医療を提供する
- ② 新しい医療の開発と実践を通して、社会に貢献する
- ③ 専門家としての責任と使命を自覚し、人間性豊かな医療人を育成する

患者さんの権利と責務

本院は、基本理念に基づき、患者さんの権利を尊重しつつ

患者さんに最善の利益がもたらされるよう

安全で質の高い医療の提供に努めます。

同時に、医療を受けられる方々と医療者が良好な関係を保ち

安心して療養いただくためにも

患者さんの責務をお守りいただくようお願いいたします。

【患者さんの権利】

- ① 人としての尊厳を保ちながら、良質の医療を受ける権利
- ② 十分な説明と情報提供を受け、自らの意思で治療法などを決定する権利
- ③ 個人に関するプライバシーを保護される権利

【患者さんの責務】

- ① 自己の健康情報を医療者に対して正確に提供する責務
- ② 診断や治療にあたって積極的に理解し協力する責務
- ③ 他の患者さんや医療者の医療提供の支障とならないように配慮する責務